

第99回(平成29年5月度)ウォーキング同好会の報告

山陽道の要衝でもあった下松市花岡の「花岡歴史のまちコース」のウォーキングを天候にも恵まれた5月13日(土)に実施。当日は、花岡公民館駐車場→下松護国神社→山添招魂社(維新13人墓)→お茶屋跡・花岡勘場跡→福德稻荷神社→花岡八幡宮→関伽井坊→花岡公園→花岡公民館駐車場のコースで実施。夏日のような暑さにも拘わらず、爽やかな風と新緑を身体に感じながらの快適なウォーキングを実施することが出来ました。

- 10時00分：花岡公民館の駐車場に集合し、下松護国神社に向けて出発。
- 10時15分：下松護国神社の入口に到着。神社の境内に到着し、神社周辺を散策後、出発。  
※護国神社の裏に、「山添招魂社(維新13人墓)」があります
- 10時45分：お茶屋跡・花岡勘場跡、福德稻荷神社を見学後、花岡八幡宮に向けて出発。
- 11時00分：花岡八幡宮境内に到着。休憩後、関伽井坊を經由し、花岡公園に向けて出発。
- 11時20分：花岡公園のベンチを昼食場所として昼食。
- 12時00分：その後、花岡公民館の駐車場に戻り、現地を解散。(本日の万歩計：8,100歩)

以上、次回のウォーキングも宜しくお願い致します。

AYSA交流啓発・健康福祉部会

(ウォーキング同好会) 世話人：長棟章



ウォーキング中



ウォーキング中



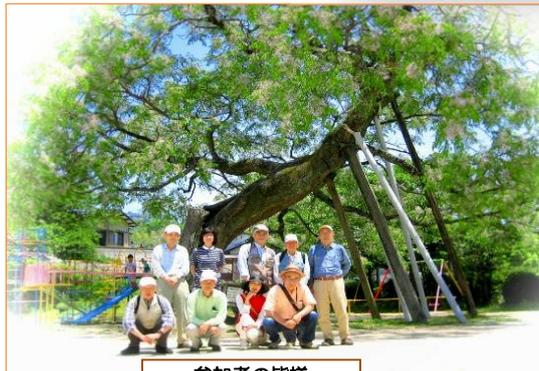
ウォーキング中



護国神社の石碑



参加者の皆様



参加者の皆様



昼食場所で休憩



ウォーキング中



幕末の大砲



福德稻荷神社



春雨桜



花岡勘場・お茶屋跡



維新13人墓



狐の嫁入りのハースー

〈参考〉：ウォーキング中の看板

- 山添招魂社(維新13人墓)：馬関戦争、禁門の変、戊辰戦争などで戦死した都濃地域出身者の墓。
- 花岡勘場・お茶屋跡：毛利時代、この地方を都濃宰判と称し、萩から役人がきて治めていた。花岡は、山陽道の要衝で藩主などの参勤交代の休泊所である本陣(お茶屋)があり、地域を統治する役所(勘場：代官所)があった。
- 春雨桜：毛利敬親公が江戸に行く途中、病にかかり花岡の本陣で静養された時に敬親公の心を慰めた桜。

次回(第100回)のウォーキングは、6月17日(土)に実施予定です



多宝塔